愛媛新聞記事（令和６年（2024年）５月11日（土）８面）　愛媛新聞社 掲載許可番号：d20240513-02

お母さんへ感謝のパン

母の日プレゼントに 松山の園児 手作り挑戦

母の日に手作りのパンをプレゼントしようと、松山市西垣生町の木の実幼稚園の園児約240人が10日、園でパン作りに挑戦した。日ごろの感謝を生地に込め、お母さんの顔をモチーフにした世界に一つだけのパンを作った。

給食のパンを納入している篠崎ベーカリー（伊予市）の協力を得て、約30年前から食育を兼ねて取り組んでいる。

子どもたちは白・茶・赤の3色の丸い生地を用い「お母さんの髪はもうちょっと長いなあ」「白と赤をまぜたらどんな色になるかな」などと考えながら完成させた。パンは伊予市内の工場に運んで焼き上げる。

年長の村本尋哉ちゃん(5)は「赤と茶色を使って目を作るのを頑張った」とにっこり。上田陽菜乃ちゃん(6)は「いつもありがとうと言って渡したい」と話した。

中矢コノミ園長は「園児は粘土遊びのように創造力を働かせて楽しんでいる。渡すときのドキドキ感も思い出になってほしい」と目を細めた。

（森口睦月）

お母さんの顔を思い浮かべながらパンを作る園児

ワイド・えひめ

読もう！